

1990 (毎月1回) (発行)

4月号

(村の面積)
332.60km²

発行 福井県大野郡和泉村

広報 いずみ

(平成2年4月1日現在)

村の人口	
総人口	899人
男	440人
女	459人
出生	0人
死亡	1人
転入	7人
転出	11人
世帯数	304世帯



地下452メートルから 温泉が湧出する下山区

「九頭竜 保養の里」

整備

本年度から、同村下山区で出た温泉を活用し、五年計画で「九頭竜保養の里」の建設事業に着手します。

今年、四千八百万円をかけて保養施設を造る予定で、計画では温泉保養館、露天風呂、簡易宿泊施設等を整備し周年滞在型の観光地を目指している。

この温泉は、無色透明で肌にやわらかいアルカリ性単純温泉です。分析の結果、泉温二六・一℃、湧出量は、一分間に七三〇リットルで自然湧水（自噴）です。リユーマチや高血圧症、骨折や外傷後の療養等によい。低い泉温であるため、胃腸炎によく利尿作用があります。

みんなで越美北線を利用しよう

新年度予算の概要及び 村長の施政方針

(抜粋)



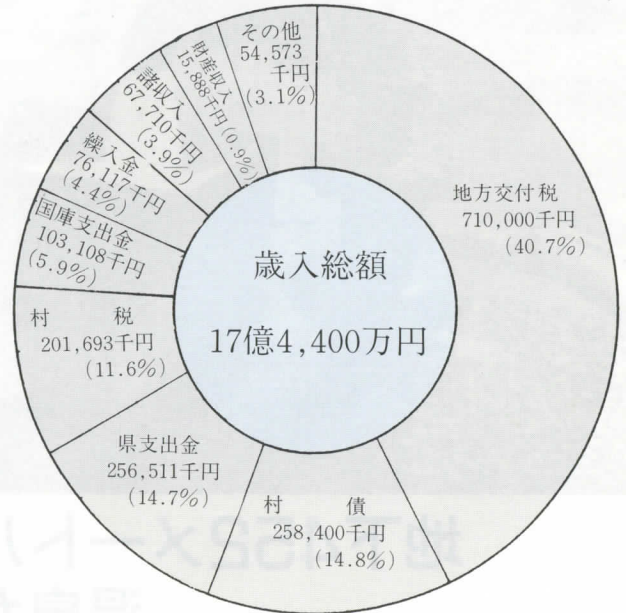
	予 算 額	前年度当初 比伸び率
一般会計	17億4千400万円	15.9%
特別会計	4億5千889万円	27.8%
合 計	22億 289万円	18.2%

三月十二日から十五日まで開かれた村議会定例議会で、平成二年度の各会計予算が決まりました。

一般会計及び特別会計の予算総額は二十二億二百八十九万八千円で、地方交付税への依存が著しい中一般会計、特

別会計とも二ケタの伸びとなり、前年度比三億三千八百八十二万円、十八・二%増の積極予算を編成しました。

一般会計では、二億三千九百万円、十五・九%の大幅な増額となりましたが、ふるさと創生、環境林整備、九頭竜



保養の里整備事業等の新規事業に加え、災害復旧費の計上が主な要因となっております。

特別会計では、簡易水道事業会計で九百八十九万六千円の減額となりましたが、箱ヶ瀬地区飲料水供給施設の廃止に伴う代替施設の完成によるものであります。

国民健康保険事業会計は、三百四十六万六千円の増額となりましたが、療養給付費、老人保健医療費拠出金を増額計上したことによるものであ

ります。

診療所事業会計は、四百三十四万六千円の増額でありますが、人件費の増額によるものであります。

老人医療事業会計は、一千五百二十八千円の減であり、二年連続の減額となっておりますが、近年医療費が減少傾向にあるのが起因しております。

観光事業会計では、二億四千三百四十七万八千円の増額となっておりますが、本年度

から国民休養地会計を廃止し同会計の経費を観光事業会計に、加えて計上しておりますので、実質は一億一千六百九十三万二千円の増額であり、これは、昨年度、災害により流出した第三リフトに代わるロマンスリフトの新設によるものであります。

歳入につきましては、つきのとおりであります。

村 税	二億六十九万三千円
地方譲与税	一千四百四十万円
利子割交付金	三百万円
自動車取得税交付金	七百万円
地方交付税	七億一千万円
国庫支出金	一億三千万八千円
県支出金	二億五千六百五十一万一千円
財産収入	一千五百八十八万八千円
村 債	二億五千八百四十万円
その他	一億三千九百六十七円

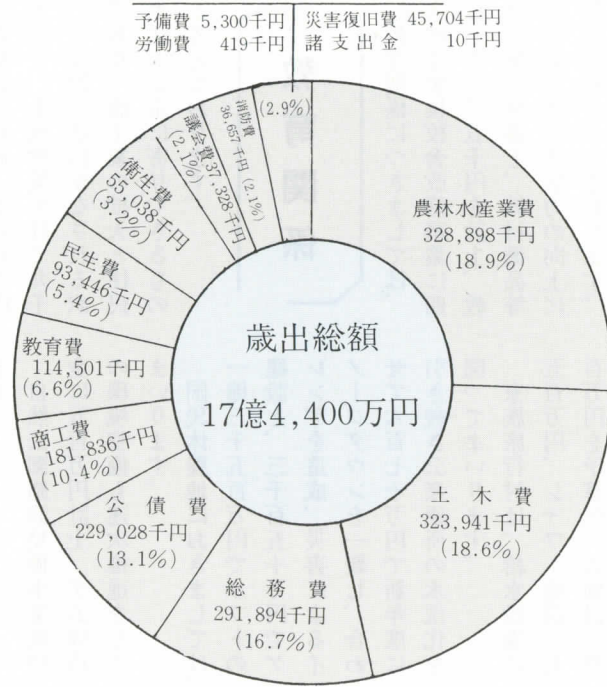
以上計上いたしましたして、十七億九百六十七万円を見込み、不足額の三千四百三十三万円につきましては、財政調整基金から繰入、一千八百三十三万円と前年度会計からの繰越金一千六百万円を見込みまして、収支の均衡を図ったものであります。

前年度と比較しますと、財

産収入は、一千六百六十二万五千円の減額であります。地方交付税で六千万円の増を見込んでおりますし、特定財源の県支出金で一億四百七十四万七千円の増額となっておりますが、新規補助事業の導入によるものであります。

村税以下他の歳入につきましては、ほぼ昨年と同額であります。

村債につきましては、例年のごとく財源措置の有利な過疎債、辺地債を利用し、単独債の抑制に配慮いたしております。



本年度の中心的投资事業は村道蛇鏡線の改良整備と九頭竜スキー場リフト新設事業で

ありますが、その他の諸施策につきましても積極的に取り組んでおります。

主な事業

農林水産業 関係

農林水産業の振興対策であります。農業関係では、近年の農業を取り巻く環境の変化に対応するため、農村整備計画調査委託料に三百四十万円を計上しました。

また、農村基盤総合整備事業で昨年度より継続しております下山農村公園の整備に加えて農道整備、営農飲雑用水施設整備に合せて五千万円、土地改良総合整備事業六百万円、土砂崩壊防止事業一千万円、県単土地改良事業三百万円等で各地区から強く要望されております農業用施設改良整備を推進することとしました。第二期のふるさと村おこし事業には、七千七百六十六万円を計上、駅前街路灯整備農業生産加工設備の充実、また国際交流事業で国際化時代への配慮もいたしました。特産ブランド化推進事業に百万円、特定産業振興対策パイロット事業に三百二十八万五千円を計上、特産品のブランド化、生産奨励を進め農業所得

の増大を図ることとしました。林業関係では、新林業構造改善事業が最終年度を迎え、林道春木谷線開設七百一メートルを計画、四千六百万円で事業が完了し、林道の生産性を高めるほか、幅広い活用を期待しているところ。新規の環境林整備事業に三千万円を予算化し、未整備の広葉樹林を対象として森林の機能および景観の向上を図り、利用者が楽しめる保健・休養の森林として整備をいたします。その他林道改良維持関係

生活環境 関係

生活関連施設であります。道路の新設改良、交通安全施設の整備、河川整備を重点として、従来どおり地区要望の道路維持と災害の未然防止に資することといたしました。更に現行の冬期除雪体制を保持するため、ロータリー除雪車の更新を二千七百万円で計上致しております。

合併浄化槽事業の推進につきましては、四百十五万円を計上、引き続き生活雑排水に

事業、森林組合が事業主体となる森林地域活性化事業等につきましても所要の額を計上いたしております。

水産業であります。近年漁業組合関係者の絶えまぬ努力により釣人口も急増いたしておりますので、前年同額の放流費を計上いたしました。事業の柱でもあります村道蛇鏡線改良整備に二億五千万円を計上、本年末の和泉スキー場の一部オープンにむけ、万全を期する所存でございます。

商工業者及び住民に対する融資制度

商工業者並びに村民に対する資金の融資であります。商工振興資金、商工観光施設

従来より永く住民より要望のありました通信連絡施設につきましては、三千二百二十万円で有線放送施設整備を実施し、緊急連絡等幅広く住民のサービスに努めてまいります。

整備資金にそれぞれ二千万円を、生活安定資金は昨年度に比べ二百万円を増額し、一千二百万円を、住宅資金は四百万円を計上し当年度の貸付金原資預託は総額三千六百万円となり、金融機関を経て九千二百万円の貸出がなされる訳であり、商工業の拡大と住民生活の安定に寄与できるものと考えております。

教育関係

教育関係につきましては、大納小学校校舍改修事業に四百三十二万五千円を計上、教育環境の整備と、教材備品等の充実をはかり学力の向上に期待するところであります。

観光関係

下山の温泉開発は、電力移転等交付金の観光開発事業で九頭竜保養の里として五年間の整備計画を樹立、本年度は四千八百七十万円で温泉保養館を整備することとしました。

紅葉まつりを始めとする四季のイベントにも一千四百二十一万七千円を計上、定着化を図り、村内経済全般への波及効果に期待するものであります。

自然公園施設整備事業負担金に五百万円計上、ダム周辺の環境整備も逐次推進をしてまいります。

国民休養地におきましては、一億三千五百万円でリフトの建設と、三千五百五十万円でゲレンデを造成、災害によるイメージダウンを一新し、合わせて六百七十万円で新年度に引き続き公衆便所の水洗化を図ってまいります。

家族旅行村は、給水設備に五百万円、シャワー施設に七百万円を予算化、両施設の整備充実を図り、入り込み客の増加を促進するものであります。

その他、ふるさと創生事業は五千九百二十八万七千円を計上し、義平公青葉の笛を顕彰し歴史と文化の里づくりにも傾注してまいります。同時に村民の皆様から提言のありました景観整備にも取り組むべく配慮いたしました。

以上、主要事業の概要について申し述べましたが、一般会計の経常的経費の総額は九億六千三百八十九万九千円となり、前年度予算八億九千五百十五万円で比較し、七・七％の伸びとなりました。

七億七千四百八十九万一千円となり、前年度予算六億四百五十九万一千円に比較して一億七千二百八十八万、二十八・二％の増と、大幅に増額計上しまして地域経済の活性化を図るべく配慮した次第であります。

当面する諸問題と村づくり

むらづくり、町づくりは人づくりからの理念に基づき広く住民の参加を求め、住民自らが参加し、地域の将来を考えていくという気運を高めてまいりましたが、なお一層努力を重ね独自のな村づくりに取り組んでいるところでございます。

和泉村は、新総合計画に自然条件と特性をいかした観光産業の推進を重要施策として掲げております。

議員各位の深いご理解とご支援、そして村民皆様方の暖かいご理解とご協力のもと進

ランド中竜として再生し喜びにたえないところであります。下山の温泉開発につきましても、前に述べましたように村独自の開発に加え、豊富な湯量と成分を最大限活用すべく民間企業並びに公共施設の誘致に向け渾身の努力を傾注する決意であります。

他方、住民福祉並びに地域開発の根幹となる交通網の整備を最優先課題とし、中部縦貫自動車道の早期完成、国道一五八号、県道上大納下山線、白山中居神社朝日線等、また村道の改良整備を推進すると共に、越美北線の永久存続にむけ努力を重ねて参る所存でございます。

最後に本村は既に高齢化社会が現実のものとなっており、高年齢者の保健福祉の分野における公共サービスの基盤整備を進めるべく、在宅福祉、施設福祉等諸課題を克服し、来たる二十一世紀には老人の皆様が安心して定住できる村づくりのため、英知を結集し諸施策を講ずる重大な時期であるとの認識の上にたち、長期計画の樹立に積極的に取り組む覚悟でございます。

平成2年度における主な事業

(単位：千円)

款	事業名	事業費	財 源 内 訳				備 考	
			国県支出金	起 債	そ の 他	一般財源		
総 務 費	アスベスト対策事業	2,500				2,500	庁舎、議場	
	水力発電施設周辺地域交付金事業	34,180	26,652			7,528	有線放送施設整備 31,200 水防広報車整備(ジーブ) 2,980	
	コミュニティ助成事業(宝くじ助成金)	5,681		5,400		281	連絡掲示板設置外	
	村有林保育事業	7,032	2,517			4,515	下刈、雪越し、枝打	
	和泉期爆事業(ふるさと創生)	59,287				59,287	「青葉の笛」里づくり13,000「シモンソシ村」 助成1,500「花木の里づくり」44,786	
	「スノーフェスティバル91」事業負担	8,000				8,000	総事業費32,000(福井県単22,000 大野勝 山2,000和泉村8,000)	
	村営バス運行事業	9,460	2,800		2,500	4,160	2路線	
民 生 費	生活安定対策事業	12,000			12,000			
	住宅資金貸付事業	4,000				4,000	2戸分	
衛 生 費	合併処理浄化槽事業	4,150	2,766			1,384	5 基	
	農林水産業費	50,000	32,500	7,000		10,500	農村公園、農道整備 営農飲用施設水施設	
農林水産業費	土地改良総合整備事業	6,000	3,000			3,000	上大納地区用水改良	
	土砂崩壊防止事業	10,000	6,000			4,000	下山池ヶ島用水改良	
	県単土地改良事業	3,000	900			2,100	2箇所	
	環境林整備事業	30,000	18,000			12,000	角野地区(作業路、保育、徐伐、育天)	
	民有林道改良事業	13,000	6,500			6,500	谷山線	
	県単林道改良事業	9,000	3,600			5,400	2路線	
	県単小規模治山事業	1,000	400			600	1箇所	
	森林地域活性化事業	1,400	840			560	間伐 10ha	
	優良森林造成促進事業	1,200	360			840	枝打 10ha	
	県単作業路整備事業	2,500	1,000			1,500	2路線	
	林業構造改善事業	46,000	32,200	13,800			春木谷線 L=701m	
	淡水魚放流事業	2,230				2,230	アユ、アマゴ外	
	ふるさと村おこし事業	77,660	38,830	19,600		19,230	ソフト事業・国際交流外、ハード事業・格納 庫、鉄骨ハウス、野菜産生庫、自動車、街路灯整備	
	特産ブランド化推進事業	1,000	500			500	特産品の推進	
	特定産業振興対策パイロット事業	3,285				3,285	特産物の生産奨励	
	商 工 費	商工振興資金貸付事業	40,000			40,000		限度額 20,000千円
		九頭竜万本桜推進事業	1,000				1,000	
天狗岩ファミリーパーク管理事業		5,000				5,000	管理組合委託	
九頭竜新緑まつり実施事業		3,800				3,800		
九頭竜サマーフェスティバル事業		4,017				4,017		
九頭竜紅葉まつり実施事業		6,400				6,400		
自然公園施設整備事業負担金		5,000				5,000	下半見ふれあい湖野施設整備 事業主体・福井県 事業費・15,000千円(1/3負担)	
九頭竜保養の里整備事業		48,700	21,000	23,000		4,700	温泉保養館外	
国県道等改良事業負担金		2,000				2,000		
土 木 費	雪寒機械整備事業	27,000	18,000	9,000			ロータリー除雪車更新	
	凍雪害防止事業	10,000	6,000	4,000			流雪溝設置(村道川合線)	
	道路改良事業(蛇鏡線)	250,000	71,500	178,500			補助分 130,000 単独分120,000	
	教育費	4,325				4,325	2、3階庇改修	
民 族 館 整 備 事 業	民族館整備事業	2,000				2,000	屋根葺替え	
	災害復旧費	45,694	40,577	3,500		1,617	過年災 9路線	
計		858,501	336,442	258,400	59,900	203,759		
特 別 会 計	簡易水道整備事業	2,500				2,500	上大納水道本管布替	
	観光事業							
	公園施設管理事業	50,000				50,000	(財)和泉村公園施設管理公社に委託	
	九頭竜スキー場整備事業	166,500		166,500			第3リフト 135,000 第3ケレンシヤ造成 31,500	
	国民休養地整備事業	6,700				6,700	公衆便所水洗化 1箇所	
和泉前坂家族旅行村整備事業	12,000		12,000			給水設備 5,000 シャワー施設 7,000		
計		237,700		178,500		59,200		
そ の 他	不動産売却事業(宅地分譲)	1,636					1区画	
	(森林分譲)	1,000					5区画	
	(基地分譲)	630					9区画	
計		3,266						

今月は14日と28日
の土曜日が
休みになり
ます。

4 月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

☆開庁・閉庁する施設の区分

区 分	施 設 名	◎急な届け出は 受け付けます。
これまでどおり業務を行う施設	福祉施設……保育所 教育施設……小学校、中学校 観光施設……民俗館 グリーンセンター その他……診療所、消防署	閉庁日の出生届死亡届など急を用する届け出や火葬の許可書は今までどおり受け付けます。
	第2・第4土曜日を休む施設	

閉庁するに当たっては、村民の皆さんにご迷惑をおかけしないよう、行政サービスの改善、向上に一層努力していきます。

今月から、和泉村の行政機関も一部の機関を除き、第二第四土曜日を休ませていただきます。

閉庁するに当たっては、村民の皆さんにご迷惑をおかけしないよう、行政サービスの改善、向上に一層努力していきます。

閉庁するに当たっては、村民の皆さんにご迷惑をおかけしないよう、行政サービスの改善、向上に一層努力していきます。

第二・第四土曜日を休ませていただきます。

土曜閉庁

保育料の改正について

4月1日から

国の徴収基準額、措置費交付基準額の改正に伴い、当村においても次のように保育料を改正いたしますので、よろしくお願いたします。

階層区分	定 義	国の徴収基準額		村の徴収金基準額(月額)												
		3歳未満児の場合	3歳以上児の場合	3歳未満児の場合				3歳以上児の場合								
				階層区分	改正前	改正後	国の基準	アップ率	階層区分	改正前	改正後	国の基準	アップ率			
第1	生活保護法による被保護世帯(単給世帯を含む)	円 0	円 0	第1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
第2	第1階層を除き前年度分の村民税非課税世帯	2,000	1,350	第2	850	950	47.5	111	第2	580	680	50.3	117			
第3	第1階層及び第5～第10階層を除き前年度分の村民の課税分	8,000	5,400	第3	2,650	2,750	34.3	103	第3	1,800	1,900	35.1	105			
第4	帯であって、その村民税の額の区分が次の区分に該当する世帯	11,100	8,500	第4	3,200	3,500	31.5	109	第4	2,300	2,600	30.5	113			
第5	第1階層及び第2階層を除き、前年分の所得税課税世帯であって、その所得額の区分が次の区分に該当する世帯	30,000円未満	15,040	12,440	第5	4,500	4,800	31.9	106	第5	3,600	3,900	31.3	108		
第6	30,000円以上 90,000円未満	25,900	保育単価(ただし、その額が23,300円を越える時は、23,300円とする。)	第6	7,900	8,300	32.0	105	第6	7,000	7,400	31.7	105			
第7				90,000円以上 150,000円未満	38,010	保育単価(ただし、その額が34,920円を越える時は、34,920円とする。)	第7	12,700	13,500	35.5	106	第7	11,500	12,300	35.2	106
第8				150,000円以上 210,060円未満	49,160	保育単価(ただし、その額が46,610円を越える時は、46,610円とする。)	第8	16,500	17,300	35.1	104	第8	13,500	14,300	30.6	105
第9				210,000円以上 360,000円未満	保育単価(ただし、その額が56,880円を越える時は、56,880円とする。)	保育単価	第9	19,000	19,800	34.8	104	第9	13,500	14,300	30.6	105
第10	360,000円以上	保育単価	保育単価	第10	21,000	23,000	33.4	109	第10	13,500	14,300	30.6	105			

**事業主のみなさん
労働保険料の
申告・納付は
5月15日までに**

労働保険料は毎年度当初に概算で保険料を納付し、年度末に確定保険料を計算し精算する方法をとっております。

従って、平成二年度の場合平成元年度の確定保険料と平成二年度の概算保険料を五月十五日までに最寄りの銀行又は郵便局に申告・納付していただくことになっておりますので、早めに手続きを終えるようお願いいたします。

※労働保険事務組合に事務を委託している事業主の方は、労働保険事務組合が指定する日までに納付してください。

福井県雇用保険課と福井労働基準局では県内各地に年度更新申告書受理（相談）会場を次により設営しますので、確定・概算申告書の記入方法保険料の納付方法についての相談もいたしますので、ぜひご利用ください。

◎会場（大野公共職業安定所管内）

☆4月24日(火)10時～16時
大野市民会館
☆4月27日(金)10時～16時
大野建設業会館

**ハローワーク大野と
呼んで下さい**

**公共職業安定所の
愛称が決まりました**

労働市場を取り巻く環境が激変する中で、公共職業安定所の果たす役割も変化をとげつつあります。このような時代の変化に即応するため、総合的雇用情報システムの導入等により、利用者の方々の多様なニーズに迅速かつ的確に応えられるよう努めているところであります。

同時に、ご利用される方々へのサービスの向上を目指して、職員一丸となって、現在『さわやか安定所サービス運動』を展開しているところであります。

このような中で、公共職業安定所が地域に根ざした機関として発展し、地域に一層親しまれる存在となることを目指して、公共職業安定所の愛称を公募していましたが、今般次のとおり決まりました。

公共職業安定所愛称
『ハローワーク』

海外派遣 魅力ある青年・女性を募集

福井県では、明日の郷土を担うにふさわしい、国際的視野をもった魅力ある青年・女性を養成するために、次の3つの海外派遣事業を毎年実施しています。

■ 募集期間…平成2年4月2日(月)～4月25日(水) たくさんの応募をお待ちしています。

	第11回近畿青年洋上大学		'90国際青年の船		'90国際婦人の船
訪問国	中国・韓国		ソ連、西ドイツ、フィンランド、デンマーク		ソ連・西ドイツ
実施時期	8月2日(木)～8月14日(火) 13日間		7月31日(火)～8月14日(火) 15日間		
募集人員	学生	リーダー	一般団員	指導者	30名
	30名	2名	100名	5名	
応募資格	20～30歳 (2.4.1 現在)	31～40歳 (2.4.1 現在)	18～30歳 (2.4.1 現在) 高校生を除く	31～40歳 (2.4.1 現在)	31～60歳 (2.4.1 現在)
派遣コースと参加負担金	150千円	90千円	▼モスクワ・バルトコース 183千円 ▼モスクワ・シルクロードコース 197千円 ▼モスクワ・フィンランドコース 252千円 ▼モスクワ・西ドイツコース 289千円 ▼モスクワ・デンマークコース 305千円	▼モスクワ・西ドイツ(ピンゼン)コース 289千円 ▼モスクワ・西ドイツ(プラウバッハ)コース 298千円	
研修内容	△現地青年との交流交歓会、ホームビジット △北京・慶州等市内見学を通じて歴史、文化の研修 △洋上においてのグループ活動、講義、各種イベントを通じて仲間、友情づくり		▽現地青年・女性との交流交歓、文化の紹介、討論会、ホームステイ等 ▽訪問都市において、文化・教育・産業・社会福祉施設等の事情研究や関連施設の視察研修		
選考	①書類・作文審査 ②筆記試験・面接審査……5月20日(日) 県立青少年センターにて				

申込みは、所定の用紙で

県内市町村青少年・女性対策担当課 または
福井県県民生活部青少年女性課 〒910 福井市大手3丁目17-1 ☎0776-21-1111

あなたも参加しませんか 着付け教室

中央公民館

着つけは「習うより慣れよ」とよくいわれ一朝一夕で身につくものではありません。

そこで着つけ教室は年間をとおして各季節に応じた練習をしています。春は卒業式、入学式、結婚式と一年中で一番着ものを着る機会が多いため皆さんで奮闘していますが、

あなたのきものは、タンスで泣いていませんか？

きものに愛情を持ち見たり手にふれるチャンスを多くし折にふれて、きものに慣れることが何よりの勉強法とします。夏にはびんとりのついたゆかたは、暑さをふきとばし、一番きものに親しむ第

一歩です。

どうぞみなさんも気楽に着つけ教室にご参加下さい。



保育所だより

♪あかりを つけましょ ぼんぼりに♪ ひなまつり会

三月二日、村内二つの保育所では楽しいひなまつり会が開かれました。

手づくりのおひなさまをひな段にかざり、日ごろ練習した歌や踊りなどを元氣よく披露しました。



大納保育所



朝日保育所



歳時記

あなたはこの春、もうつばめをご覧になりましたか？

気象庁では、約三十種類の動植物について「生物季節観測」を行い、初めて見かけた日を「初見日」と定め、四季の移り変わりの節目としています。つばめの場合、初見日の平均は、那覇で三月七日、札幌で五月七日と二か月も違います。南北に長い日本列島ですから当然ですね。

つばめ

つばめは春に飛来して繁殖し、秋になると南の国に飛び去る渡り鳥です。数も多く、人家に近い人目につきやすい所にいるので、渡り

鳥の代表として、生物季節観測の対象になっています。つばめは繁殖期間中、家の軒下や梁などに巣を作るので、昔から人間に親しまれてきました。同じつばめが元の家に戻ってくることも多く、春になるとつばめが帰ってくるのを心待ちにしている人もいます。

つばめが巣を作ると吉兆、来なくなると凶兆、またつばめを殺すと火難に遭う、などと言いつづけています。害虫を食べてくれるので、大切に思っていたからでしょう。

つばめは飛翔力が強く、幅の広いくちばしで、飛びながら昆虫を捕らえます。剣術の「つばめ返し」という言葉は、敏捷な飛び方からきたのです。つばめの飛び交う季節は、緑が萌え出すときでもありません。四月六月は、「春季における都市緑化推進運動」の期間。都市緑化について理解と協力を求めるために、各地で住民参加による植樹祭、緑化祭などが行われます。



ヒカヒカの一年生 九名が入学

今年めでたく小学校に入学した児童は、次のとおりです。

(敬称略)

☆朝日小学校 (五名)

名	前	保護者続柄	住所
久保田	徹	清二	二男 貝皿
洞口	翔	一夫	四男 貝皿
池田	真実	幸男	長女 朝日



朝日小学校

☆大納小学校 (四名)

名	前	保護者続柄	住所
田村	英樹	繁吉	長男 上大納
長崎	康弘	伸夫	長男 上大納
山出	裕幸	時彦	長男 上大納
谷口	好美	利和	二女 上大納



大納小学校

平成二年度 県政・青年 広聴員決まる

『対話のある県政』のバイ
ブ役を務める県政広聴員・青
年広聴員に次の方が四月一日
付で県から委嘱されました。
県政に対する要望・意見・
苦情などがありましたら広聴

員にお気軽にご相談ください。

任期は一年間です。

◎県政広聴員 (敬称略)

吉本征一郎 (上大納)

☎七八二二八三四

久保田真由美 (貝皿)

☎七八二二九〇九

◎県政フォーラム推進員

末永 公秀 (川合)

☎七八二二六二二

宮本 美恵 (上大納)

☎七八二二九〇九

和泉中学校長に杉本敏恵さん

四月一日付 教職員異動

四月一日付で本村の学校教
職員の異動があり、次のとお
り着任されました。

教諭 和田枝里香 (南部中)
◎大納小学校

(敬称略)

村内異動

◎朝日小学校

教頭 柳町 庄泉 (大納小)

転入

◎朝日小学校

校長 杉本 敏恵 (陽明中)

教諭 森島 瑞絵 (新採用)

三月三十一日付で二名の退
職に伴い、四月一日付で三名
の職員が採用されました。

◎四月一日付新採用

※観光課 主事補 中島 綾子

※朝日保育所 保母補 廣瀬美和子

〃 保母補 谷口 香

◎三月三十一日付退職

※住民課 加藤 一美

※建設課 加藤 守彦

転出

正津 正章 (和中) 下庄小へ

福田 邦仁 (朝小) 陽明中へ

中山 悟 (大小) 上庄中へ

大久保征一 (和中) 小山小へ

八田 浩子 (大小) 阪谷小へ

退職

山田 真美 (大納小講師)

松田 直美 (朝日小講師)



着任された先生がた

役場職員の一部異動

三月三十一日付で二名の退
職に伴い、四月一日付で三名
の職員が採用されました。

◎四月一日付新採用

※観光課 主事補 中島 綾子

※朝日保育所 保母補 廣瀬美和子

〃 保母補 谷口 香

◎三月三十一日付退職

※住民課 加藤 一美

※建設課 加藤 守彦

お知らせ 第3回中日杯争奪 奥越溪流釣り大会

◎と き
平成2年4月29日(日)
溪流釣り大会…午前5時から11時まで
釣り堀大会…午前9時から11時まで

◎と ころ
溪流釣り大会…九頭竜川・大納川
釣り堀大会…九頭竜国民休養地内ブ
ール

◎参加費…参加者全員に参加賞
溪流釣り大会 2,000円
釣り堀大会 1,500円

お問い合わせは、奥越漁業協同組合
☎78-2155

四月は 土地月間 です。

「土地は限りある資源
みんな活かし豊かな未来」
●三月二十三日に国土庁から
平成二年地価公示が発表され
ました。土地売買のときは、
地価公示価格を調べましょう。
(公示価格は市役所、役場で
閲覧できます)
●一定面積以上の土地取引に
ついては国土利用計画法によ
り、契約前の届出が義務づけ
られています。
詳しくは、役場総務課へお
たずねください。

電線にご注意!! 毎年このぼりによる 事故が起きています



このぼりを
たてる時は…
●電線から十分はなれたと
ころにたてましょう。
●風でたおれないようにし
っかりとめましょう。
★最近のこのぼりは、金属
製のポール(竿)で、しかも
長くなっておりま
す。金属製のポールは特に危険
ですから注意しまし
ょう。
★近くに電線があり、危険と
思われるときなどはよ
りの営業所にご相談ください。

エネルギー上手に使うって明るい未来
北陸電力

アマチュア無線技士 試験案内

受験資格	試験地	受験申請書 受付期間	試験日
第3級 (改正前・ 電信級)	金沢市	6月1日~	8月21日
第4級 (改正前・ 電話級)		6月25日	8月22日 8月23日

☆受験手数料…… 2,362円
☆受験申請提出先
〒920 金沢市尾山町1-10
東邦生命金沢ビル
日本無線協会北陸支部
☆詳細
☎(0762-22-2929)テレホンサービス
☎(0762-22-7121)センター事務所

君かおのき 西村 宗



劇団を招いての人形劇やミュージカルなど、生の舞台を観賞し、創造性豊かなたくましい人間を育てようという子ども劇場を設立しようと、準備会をつくり結成へ向け多くの会員を募集しております。今年度の準備会としての活動

◎会員申込先
〒920 大野市美里町 大野子ども劇場準備会 代表 多田よね子

国民年金の窓

平成元年度 国民年金保険料の納め忘れはありませんか?

いま、一度確認を!

平成元年度の国民年金保険料は、役場または、信金・農協などを利用して四月二十七日までに必ず納めてください。
(なお、保険料の納付は、便利で確実な『口座振替』の利用をお勧めします。)

大野子ども劇場 設立準備会が会員募集

は、六月に舞台劇、九月に人形劇、十一月にはふれあいコンサートを計画しています。
※会員は四歳以上ならいつでもだれでも歓迎です。



平成元年度分 越美北線助成金 請求は五月二日までに

元年度中(平成二年三月三十一日まで)に越美北線を利用された方でまだ助成金の申請をしていない方がいましたら、事務処理のため五月二日までに必ず請求をすませてください。

▲おくやみ
人のうごき(敬称略)
三月分届出分

名前	住所	年齢
田中幸右エ門	朝日	97歳